

中区 区域まちづくり事業 事業概要

事業名称	現在からそして未来へ「いのち♡ありがとう」プロジェクト
事業目的	中区地域計画の「すべての人が安心して楽しみながら子育てができる区」をめざし、次のことに取り組む。 ○若年出産された保護者や多胎児を持つ保護者が、地域とつながりを持ち子育てに自信を持てるよう子育て支援を強化する。 ①若年出産された保護者の交流の機会を設ける。 ②多胎児を持つ保護者の交流の機会を設ける。 ○関係機関と連携して、いのちの大切さを伝える取組を実施する。
事業内容	小中学校の児童・生徒に対して、性教育は重要であり、「いのちの健康教育」を学校が円滑に実施できるよう、継続して行政の協力が必要である。若年の保護者に関しては、地域の見守りと併せて、子育てに関する正確な情報を伝える必要がある。中区内の小・中学校・地域等と連携し、自分が価値ある存在であると感じ自分らしく生きていけるように、いのちの大切さを伝え、自尊感情を高める。また、自分も相手も大切にできる関係づくりが必要なことを伝え、保護者や教職員にも日々の生活の中で伝えてもらう。 ○子どもたちにいのちの大切さを伝える機会は、学校での予算の確保がすすみ、学校での取組として定着してきている。そのため保健センターは、この取組が継続できるように小・中・高等学校・地域等と連携し支援を継続する。 ○若年出産された保護者への支援 年4回の教室開催(baby∞star) 保護者自身が楽しみながら参加できる内容とし、地域子育て支援関係者と関係を構築する。 ○多胎児を持つ保護者を対象に年4回の教室開催(ツインエンジェルス) 交流の機会を設け、子育ての悩みの解消や保護者の精神的な支援を図る。 ○「大切な赤ちゃんの命を守る5つの約束」「乳幼児を事故から守る心得」のリーフレットを作成し、4カ月児健診等で配付する。
実施場所	中区内小・中・高等学校、中区役所等
実施時期	令和6年4月～令和7年3月
事業主体	中区役所中保健センター
事業効果	自尊感情が高まることで、望まない妊娠・人工妊娠中絶や飛び込み出産・虐待・いじめ・自殺の予防につながる。
活動指標	○小・中・高等学校等での継続支援を実施した機関数 ○若年出産された保護者の交流会・多胎児を持つ保護者対象の交流会の実施回数
備 考	